

検討の観点（「新編現代の国語」2 東書 現国 701）

項目	観点	特色・具体例
1	内容の選択・程度	<ul style="list-style-type: none"> ○実社会において必要とされる総合的な国語の資質・能力が育成できるように、教材は厳選され、バランスよく配列されている。 ○文化・社会・科学など、さまざまな分野の質の高い評論教材が採録されており、論理的思考力を養うことができる。 ○新聞記事や報告書などの実用的な文章や、図表や写真を伴う文章が採録されており、現代の社会生活に必要な読解力を養うことができる。 ○評論教材の学習の手引きには「言語活動」の項目が設けられており、また、各単元の適切な箇所に言語活動教材が配されているため、「話す・聞く」「書く」「読む」の指導を効果的に行うことができる。 ○学習の手引きには、教材を的確に理解するための設問が吟味され、示されている。また、「注意すべき語句」「漢字と語彙」など、重要語句の意味・用法や常用漢字が身につけられるように工夫されている。
2	組織・配列・分量	<ul style="list-style-type: none"> ○指導時期に応じて評論教材と言語活動教材がバランスよく配列されており、現場の指導実態に合わせて扱えるように配慮されている。 ○学習指導を有効に行うことができるよう、評論教材は現代社会を生きる生徒に必須のテーマがバランスよく取り上げられており、言語活動教材は社会生活を送るうえで行うことの多い活動が過不足なく取り上げられている。 ○「評論の読み方」「メディアとの付き合い方」「文章の要旨をまとめてみよう」「グラフや写真の読み取り方」「推論の仕方」などのコラムにより、評論教材や言語活動教材の学習内容を広げ、深めることができる。 ○教材の内容、分量は、中学校までの学習や、生徒の発達段階を踏まえたものとなっており、段階的に国語の資質・能力を高められる構成になっている。 ○教科書教材に関連した資料が附録などに配置されており、生徒の実態に応じて弾力的かつ効果的に学習を深めるための配慮がなされている。
3	表記・表現及び指導に対する工夫や配慮	<ul style="list-style-type: none"> ○評論教材は、定評教材を軸に、幅広いテーマ、ジャンルの教材が積極的に採録されており、学習意欲が高まるように配慮されている。 ○用語・記号は統一されており、記述の仕方も適切である。 ○巻末には「思考ツール・発想の方法」「原稿用紙の使い方」「パソコンを用いたレポートの書き方」「手紙・メールの書き方」「履歴書の書き方」「面接の受け方」「この教科書で学ぶこと」などの附録が用意されており、生徒の自学自習に役立つ。 ○教科書を支援する指導書や周辺教材、デジタルコンテンツなどが充実しており、指導しやすく学習しやすい教科書である。
4	印刷・造本上の配慮	<ul style="list-style-type: none"> ○活字は鮮明で美しく、文字の大きさ、行間も適切で読みやすい。写真、挿し絵も鮮明で効果的である。 ○製本は堅牢で、軽量の紙が使用されており、生徒の負担に配慮されている。 ○図の色使いなどは、色覚特性への配慮を含むユニバーサルデザインとなっており、全ページにわたって配色が工夫されており、見やすい紙面になっている。 ○本文の用紙には再生紙と植物油インキが使用されており、地球環境や資源に及ぼす影響も考慮されている。
5	総合所見	<ul style="list-style-type: none"> ○生徒の学習意欲を喚起し、質的に優れた教材がバランスよく採録されており、分量も適切である。また、教材の配列にもきめ細やかな配慮がなされており、実社会において必要とされる総合的な国語の資質・能力を育成することに適した教科書である。